

事務事業名		中心市街地道路整備事業【26新規】			会計	一般会計		事業種別		政策	開始	26	終了	30	
H27担当課等名	土木課		H27係等名	市街地基礎整備係		H26係等名	市街地基礎整備係								
基本計画上の位置づけ	政策	8	山・里・街の魅力を高め、交流と連携によるグローバルなまちづくり												
	施策	84	活気ある街づくりの推進												
目的	対象(誰・何を)	市街地に居住する人、通行する車両、市民、来街者。										指標名及び単位		26年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	安全で快適に通行できる。										対象指標	市民数:人	102446	
	向上させたい上位施策の成果指標	歩行者・自転車通行量、文化交流施設利用者数、都市福利施設等利用者数													
目標	種別	指標名及び単位			26年度計画	26年度実績	27年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)						
	成果指標	進捗率:%(当年度までの実施済額/全体事業費)			6	5	22	45							
	定性目標														
事業概要	都市再生整備計画指定エリア151ha(中心市街地活性化基本計画区域)の内で、この事業に計画する車道・歩道・側溝等の整備を行う。 計画路線延長 L=2,735m														
26年度事業内容	事業内容				名称				活動指標						
	1 道路 道路改良、舗装、歩道段差解消工事 市道通り町主税町線 主税町(本工事) L=150m 市道谷川2号線 中央通り2丁目(測量・設計・本工事) L=64m				1 整備延長				1 L=214m						
	2 高質空間形成施設 道路改良、舗装、歩道段差解消工事 市道飯田99号線 仲ノ町(測量及び設計) L=520m 市道林檎並木大宮線 りんご並木(測量) L=316m				2 整備箇所				2 1式						
事業コスト		25年度決算額	26年度予算額	26年度決算額	27年度予算額	特定財源内訳、補足									
事業費計(千円)①		0	32,406	32,404	100,650	(国)社会資本整備総合交付金(市街地整備) (交付対象事業全体で4.5/10) (地)合併特例(充当率95%)									
国庫支出金			14,147	14,147	44,550										
県支出金															
起債			17,300	17,300	53,200										
その他															
一般財源			959	957	2,900										
人件費計(千円)②		0		11,179											
正規職員所要時間				3,120											
臨時職員所要時間				20											
総事業費①+②		0	32,406	43,583	100,650										
事業内容・目標達成状況の振り返り	交付金事業のため、国費の交付率が低く予定していた事業が十分に執行できなかった。 H26年度からの新規事業のため、関係するまちづくり委員会及び地元住民へ計画説明をしっかりと行う事が出来た。														
改革改善の考え方	①問題点	交付金事業のため、国費の交付率に大きく左右され、予定している事業をすべて執行する事が難しい。													
	②改革提案	事業を精査し、優先付けを行う中で集中的に事業を執行し、早期完成を目指す。													